

研修だより



世羅町立せらひがし小学校
研修だより 第2号
平成31年4月10日

今年度の研修計画です。「レッツスタート!せらひがし31」(P50~52)の研修計画とは、日程が変わっているところがあるので、確認をよろしくお願ひします。指導案は、研究授業の2週間前には送付したいと思ひます。こまめに連携をすることを大切にしていきたいと思います。



1 今年度の研修計画

月 日	担当	研修内容	指導者
4 3 水	研修部 道徳推進	・道徳の授業作り ・理論研修(算数)	
4 10 水	研修部	・カリキュラム・マネジメント研修①(教材研究) ・理論研修(算数)	
4 17 水	生徒指導部	・理論研修(Q-U, 学習集団づくり)	
4 24 水	特別支援教育部	・特別支援を必要とする児童の実態把握と手立てについて	虹の子どもクリニック 院長 河野 政樹 先生①
5 8 水	研修部	・事前研究①【算数】(5年)	
5 15 水	保健安全部	・運動会 予行練習 反省	
5 22 水	研修部	・事前研究②【道徳】(3年)	
5 27 月	研修部	・授業研究①【算数】(5年)	福山平成大学 非常勤講師 豊田 尚子 先生①
6 5 水	研修部	・事前研究③④【算数】(4年, 6年)	
6 14 金	道徳推進	・授業研究②【道徳】(3年)	広島大学大学院 教授 宮里 智恵 先生
6 20 木	研修部	・授業研究③【算数】(4年)	福山平成大学 非常勤講師 豊田 尚子 先生②
6 26 水	研修部	・授業研究④【算数】(6年)	東部 or 町教委
6 27 木	生徒指導部	・Q-Uの結果を基に, 実態把握と改善策の交流	
7 3 水		※自主研修	
7 10 水	研修部	・教材研究【算数】※教育研究会用	
7 17 水	教務部	・経営案反省	

7	24	水		※学習指導案 校内起案 1次締切	
7	30	火	研修部	・カリキュラム・マネジメント研修②(交流・改善)	
7	31	水		※学習指導案送付	
8	6	火	研修部	・指導案検討【算数】(低・高学年部)AM	福山平成大学 非常勤講師 豊田 尚子 先生③
8	7	水	特別支援教育部	・指導案検討【算数】(特別支援学級)AM ※学習指導案 校内起案2次締切 PM	広島県立三原特別支援学校 田村 沙織 先生①
8	9	金	研修部	・事前研究⑤【算数】(1年)	
8	21	水		※学習指導案 返却 修正・改善	
8	27	火	生徒指導部 特別支援教育部	・学習集団づくり ・特別支援を要する児童の実態交流(前期)	
8	28	水	研修部	・教育研究会用 模擬授業①【算数】(全学級)	
8	30	金		※学習指導案提出 3次締切	
9	4	水		※自主研修	
9	11	水	研修部	・模擬授業⑤	
9	17	火	研修部	・授業研究⑤【算数】(1年) ※町「学びの变革」推進協議会第2回授業提案	県教委東部 町教委
9	25	水	研修部	・教育研究会用 模擬授業【算数】	
10	2	水		※自主研修	
10	9	水	研修部	教育研究会 準備	
10	10	木		☆教育研究会(授業提案・分科会)	豊田 尚子 先生④ 田村 沙織 先生② 〇〇 〇〇 先生
10	16	水	研修部	教育研究会反省	
10	23	水		※自主研修	
10	30	水	研修部	・事前研究⑥【算数】(特別支援学級ひ A2年)	
11	6	水	教務部	・学習発表会 予行練習 反省	
11	13	水	研修部	・カリキュラム・マネジメント研修③(交流・改善)	

11	20	水	研修部	・授業研究⑥【算数】(特別支援学級ひ A2年)	広島県立三原特別支援学校 田村 沙織 先生③	
11	27	水		※自主研修		
12	4	水		※自主研修		
12	11	水	教務部 生徒指導部	・来年度 教育計画について・Q-Uの結果を基に, 実態把握と改善策の交流	虹の子どもクリニック 院長 河野 政樹 先生②	
12	18	水	教務部	・経営案反省		
12	25	水	特別支援教育部 道徳推進	・特別支援を要する児童の実態交流 ・道徳参観日に向けて		
1	8	水	道徳推進	・道徳参観日 学習指導案検討(低・中・高・特支)		
1	15	水	特別支援教育部	・特別支援を必要とする児童の実態把握と手立てについて ※道徳参観日 学習指導案 提出※板書計画は画像で挿入		
1	22	水	研修部	事前研究⑦【算数】(2年)※初任者研修用		
1	24	木		☆道徳参観日		
1	29	水	研修部	・カリキュラム・マネジメント研修④(来年度に向けて) ※ミニ研修にて, 道徳参観日の反省		
2	6	木	研修部	・授業研究⑦【算数】(2年) ※町初任者研修第2回 授業提案		福山平成大学 非常勤講師 豊田 尚子 先生⑤
2	12	水	教務部	・来年度の教育計画の作成①		
2	19	水	教務部	・来年度の教育計画の作成②		
2	26	水		※自主研修		
3	4	水		※自主研修		
3	11	水	教務部	・来年度の学校評価について		
3	18	水	教務部	・経営反省		
3	26	木	特別支援教育部 幼保小担当	・特別支援を必要とする児童の後期の取組と来年度の方向性について		

2 振り返りについて

○単元末に必ず振り返りを行う。



★授業の始めに提示した「めあて」に対し, 発言させたり書かせたりして振り返らせ, 視覚化・共有化すると, 児童は学習したことが明確になりやすい。

学習の振り返りのレベル

1	<p>気持ちを表すレベルの記述</p> <p>「楽しい」「また勉強したい」などの自分の気持ちを表す言葉を書いている。 算数の学習内容について具体的な記述がなく、算数以外の授業にも当てはまる。</p> <p>【手立て】より算数の特徴を明確に出すため、書く内容を具体的にさせる。</p>
2	<p>算数科の学習内容について考えた記述</p> <p>算数の内容について、何が分かったのか、どこでつまずいたかなど自分の考えを書いている。</p> <p>【手立て】数学的な見方・考え方（一般化の考え、統合の考え、式化の考えなど）について、文章で表現できるようにするために、既習事項が何かを明確にさせたり、いつでもその考えが使えるのかを他の数値で検討させたり、解決の方法も一通りだけでなく他の方法がないかを問うたりすることが大切である。</p>
3	<p>自分の考えたことと他者の考えについて考えたことの記述</p> <p>自分の考えだけでなく、他人の考えについて自分がどう思ったかを書いている。 文章の中に他の子どもの名前が出てくる。</p> <p>【手立て】 他人の意見について、どこが賛成でどこが反対かをしっかりと書くことが大切である。</p>
4	<p>自分の考えを他者との比較を通して再考した記述</p> <p>自分の考えについて、再度見直しをしている記述が出てくる。 自らに問い直し、より数学的な内容を追究しようという態度が見られる。 自分の考えと他人の考えとを比較検討して、もう一度自分の考えの位置付けを明確にしたり、変えたりしている。</p>



「学習感想」の4つの様相と手立て(中村享史 2008)

第1様相	<p>「楽しい」「また勉強したい」などの言葉が出てくる。算数の学習内容について具体的な記述がなく、自分の気持ちを書き、算数以外の授業にも当てはまる。</p> <p>【手立て】より算数の特徴を明確に出すため、書く内容を具体的にさせる。</p>
第2様相	<p>算数の内容について、何が分かったのか、どこでつまずいたかを書いている。つまり、自分の考えを書くようになる。</p> <p>【手立て】数学的な見方・考え方（一般化の考え、統合の考え、式化の考えなど）について、文章で表現できるようにするために、既習事項が何かを明確にさせたり、いつでもその考えが使えるのかを他の数値で検討させたり、解決の方法も一通りだけでなく他の方法がないかを問うたりすることが大切である。</p>
第3様相	<p>自分の考えだけでなく、他人の考えについて自分がどう思ったかを書くようになる。文章の中に他の子どもの名前が出てくる。</p> <p>【手立て】 他人の意見についてどこが賛成でどこが反対かをしっかりと書くことが大切である。</p>
第4様相	<p>自分の考えについて、再度見直しをしている記述が出てくる。つまり、自らに問い直し、より数学的な内容を追究しようという態度が見られるようになってくる。自分の考えと他人の考えとを比較検討して、もう一度自分の考えの位置付けを明確にしたり、変えたりしている。</p>

算数科では、振り返りの時間まで確保できず、まとめて終わってしまうことが多いと思います。今回提案した振り返りのレベルは、道徳の振り返りを生かすと、レベル③までは書くことができます。単元末には、必ず振り返りを書かせるようにしましょう。テンポの良い授業をするためにも、振り返りを時間内にすることができるよう時間配分等工夫していきましょう。